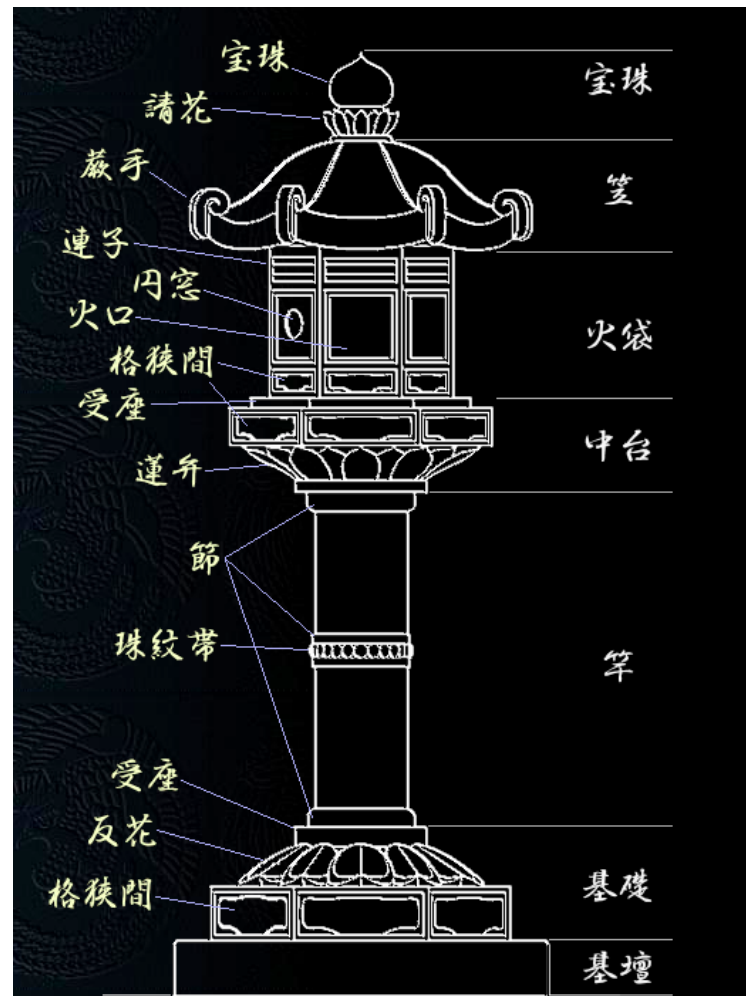
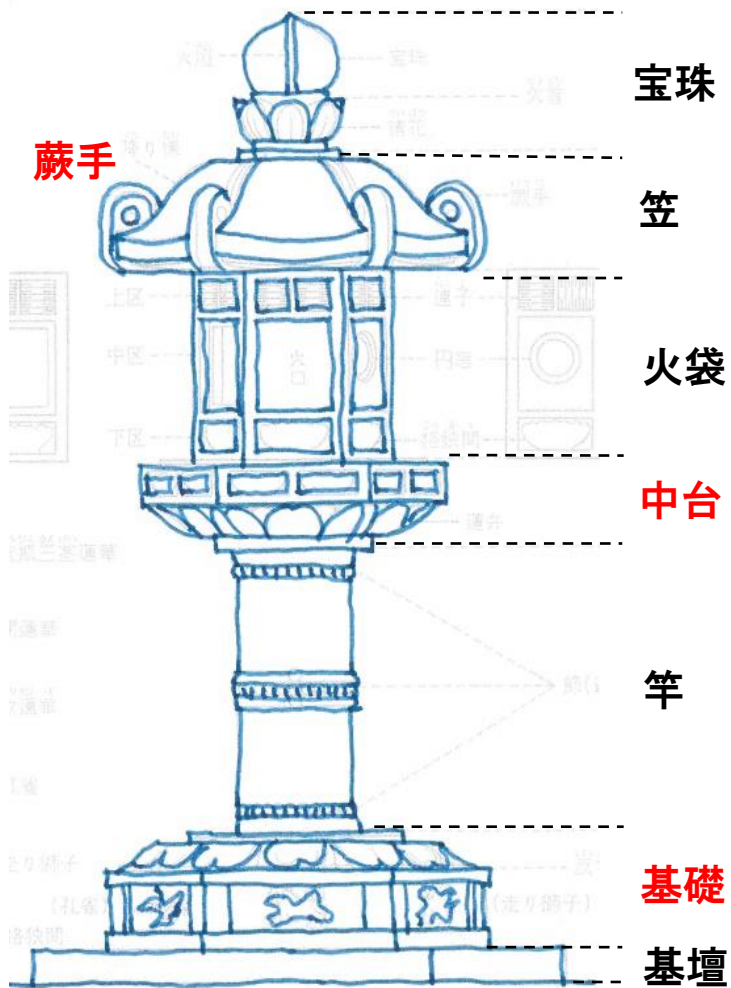


燈籠の龍の彫刻



2021/03/01
生部圭助

燈籠の構成 210218



* 赤字: 龍の彫刻のあるところ

神社

神前の「**みあかし**」用、**献灯**用に用いられる
庭上用、社頭装飾用等にも使用される

寺院

仏像に**清浄な灯りを献じる**ために仏堂などの前面に配置された
古代寺院においては、**伽藍の中軸線上に1基置かれる**のが通例



法隆寺 NOBUSAN BLOGより



唐招提寺 2014/5/19

上野東照宮

唐門の前の左右に6基の銅燈籠がある 中台に龍の彫刻が！！



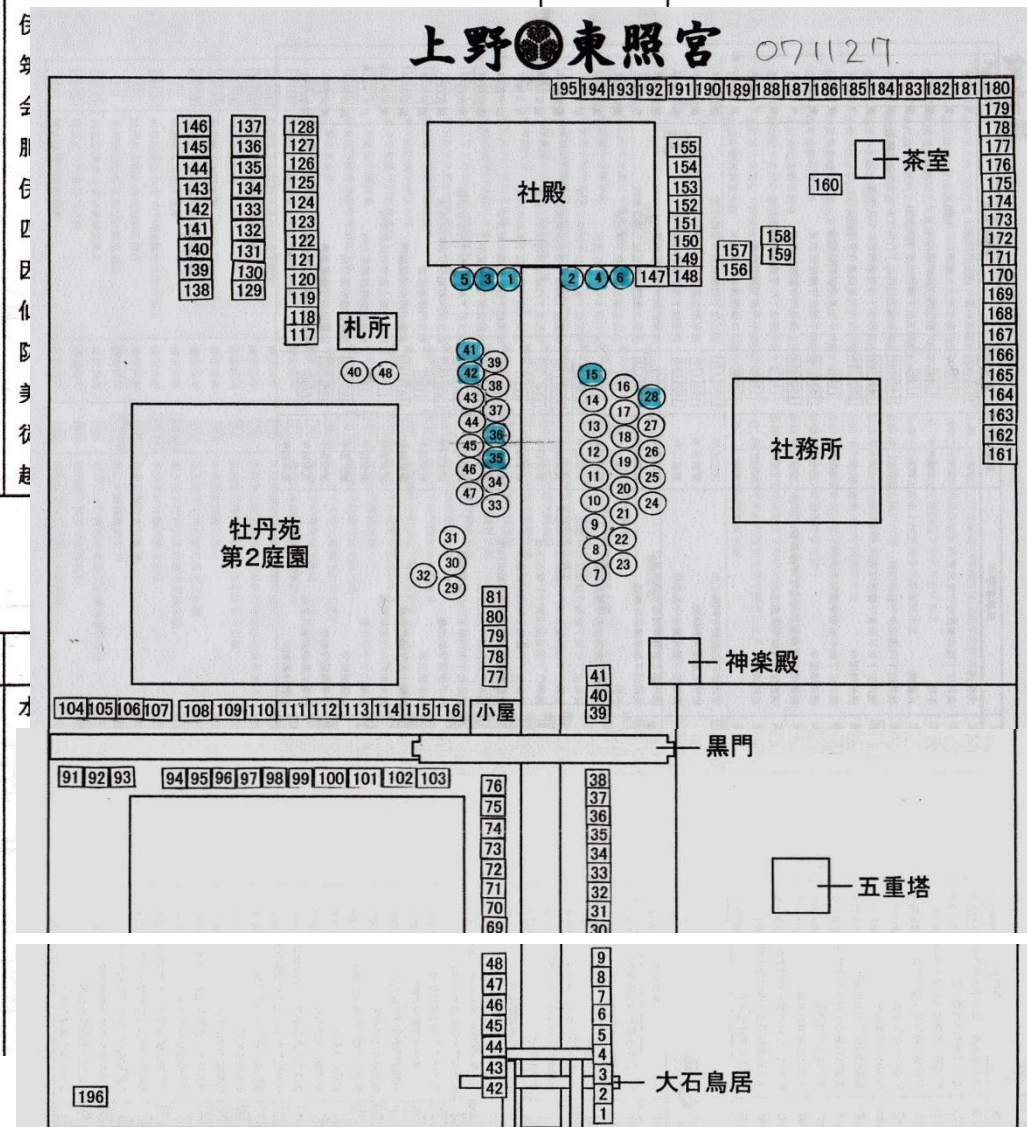
銅灯籠

番号	奉獻者名	奉獻年代	番号	奉獻者名	奉獻年代
①②	紀伊国主從二位行権大納言源頼宣	慶安四年	③⑦	正四位上行近衛権中将兼掃部頭藤原姓伊井氏直孝	慶安四年
③④	正三位権中納言源頼房	慶安四年	⑧		
⑤⑥	尾張国主參議從三位兼近衛権中将源光義	慶安四年	⑩		
⑦⑧	米沢城主藤原姓上杉氏実勝	慶安四年	⑪⑫		
⑨⑩	阿波侍從朝臣忠英	慶安四年	⑬⑭		
⑪⑫	薩摩侍從藤原光久	慶安四年	⑮⑯		
⑬⑭	出雲侍從松平出羽守直政	慶安四年	⑰⑱		
⑮⑯	加賀能登越中三国主菅原姓松平大千代丸	慶安四年	⑲⑳		
⑰⑱	松平越後守源光長	慶安四年	㉑㉒		
⑲⑳	秋田侍從源朝臣義隆	慶安四年	㉓㉔		
㉑㉒	從四位下有馬中務少輔源朝臣忠頼	慶安四年	㉕㉖		
㉓㉔	土佐国主從四位下侍從藤原朝臣忠義	慶安四年	㉗㉘		
㉕㉖	備前少将源朝臣光政	慶安四年	㉙㉚		

石灯籠

番号	奉獻者名	奉獻年代	番号
1	從三位本田淡路守藤原重能	慶安四年	47
2	本田備中守源資宗	慶安四年	48
3	小笠原老岐守忠和	慶安四年	49 50
4 5	三州額田郡岡崎城主從五位下水野監物忠善	慶安四年	51 52
6	内藤豊前守從五位下藤原朝臣信照	慶安四年	53 54
7	松平美作守	慶安四年	55 56
8	水野出羽守源朝臣忠義	慶安四年	57 58
9	内藤志摩守藤原朝臣忠重	慶安四年	59 60
10 11	從五位下南部山城守源朝臣重直	慶安四年	61 62

銅燈籠:48 石燈籠:196



上野東照宮灯籠配置図

文化財保護に御協力頂きありがとうございます

上野東照宮の燈籠



尾張(L1)



水戸(L2)



紀伊(L3)



紀伊(R1)
頼宣(十男)



水戸(R2)
頼房(十一男)



尾張(R3)
光義
義直(九男)の子

上野東照宮

水戸-左(L2)

水戸-右(R2)

水戸徳川家の
2基の燈籠は類似



正面



正面



右1面



右1面



右2面



右2面



左1面



左1面



左2面



左2面

上野東照宮

紀伊と尾張が類似
水戸に差異がある



紀伊(L1)



水戸(R2)



尾張(R1)

正面



正面



正面



正面

右1面



右1面



右1面



右1面

右2面



右2面



右2面



右2面

左1面



左1面



左1面



左1面

左2面



左2面



左2面



左2面

上野東照宮参道

唐門の手前の
両側に銅灯籠がある

- ・唐門前:6基
- ・右:22基
- ・左:20基



参道の右側にある22基の銅燈籠(唐門側より見る)



上野東照宮参道横

唐門の手前の参道の右側にある銅灯籠(最も唐門より)





上野東照宮 唐門

上野東照宮参道横

唐門の左甚五郎の彫刻との比較

偉大な人ほど頭を垂れる

=頭が下を向いている方が昇り龍と呼ばれています



外部-2014



外部-2007



銅燈籠-2007



銅燈籠-2007



外部-2007



外部-2014

寛永寺 根本中堂



寛永寺
根本中堂
明治12年(1879)



両大師(開山堂)



参道の両側にある4基の銅燈籠がある

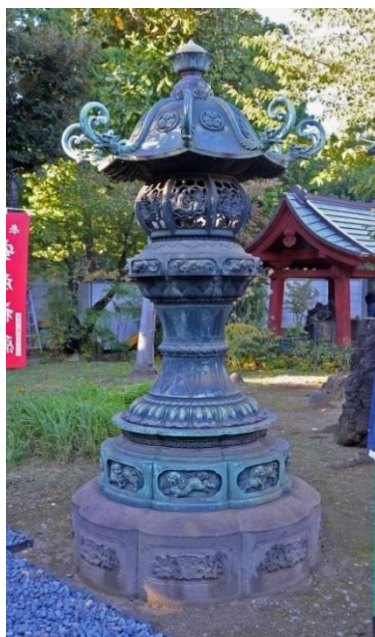
開山堂(両大師)

家光は寛永寺にて葬儀
慶安4年(1651年)
燈籠は、**輪王寺**の
大猷院(家光公)靈廟に
御三家より
奉納されていたもの

大猷院:たいゆういん



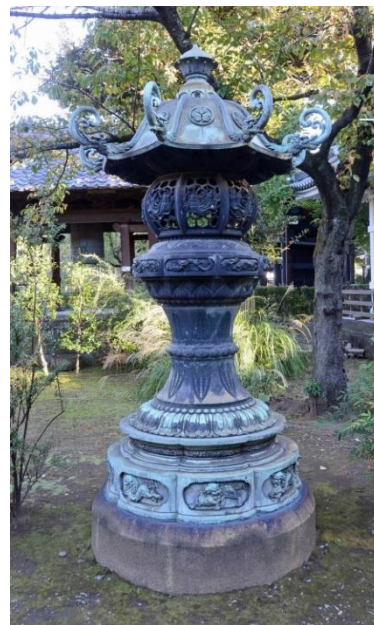
丸に二引き両の紋
(天海僧正)



NO-4:左奥



NO-1:左前



NO-2:右前



NO-3:右奥

兩大師(開山堂)



NO-4: 左奥



NO-3: 右奥



NO-1: 左前



NO-2: 右前

大蔵集古館



常憲院(綱吉)／綱條(つなえだ)



蔵有院(家綱)／光國



燈籠の比較

寛永寺
根本中堂



??

開山堂
(両大師)



大猷院(家光)

大倉集古館



常憲院(綱吉)



巖有院(家綱)

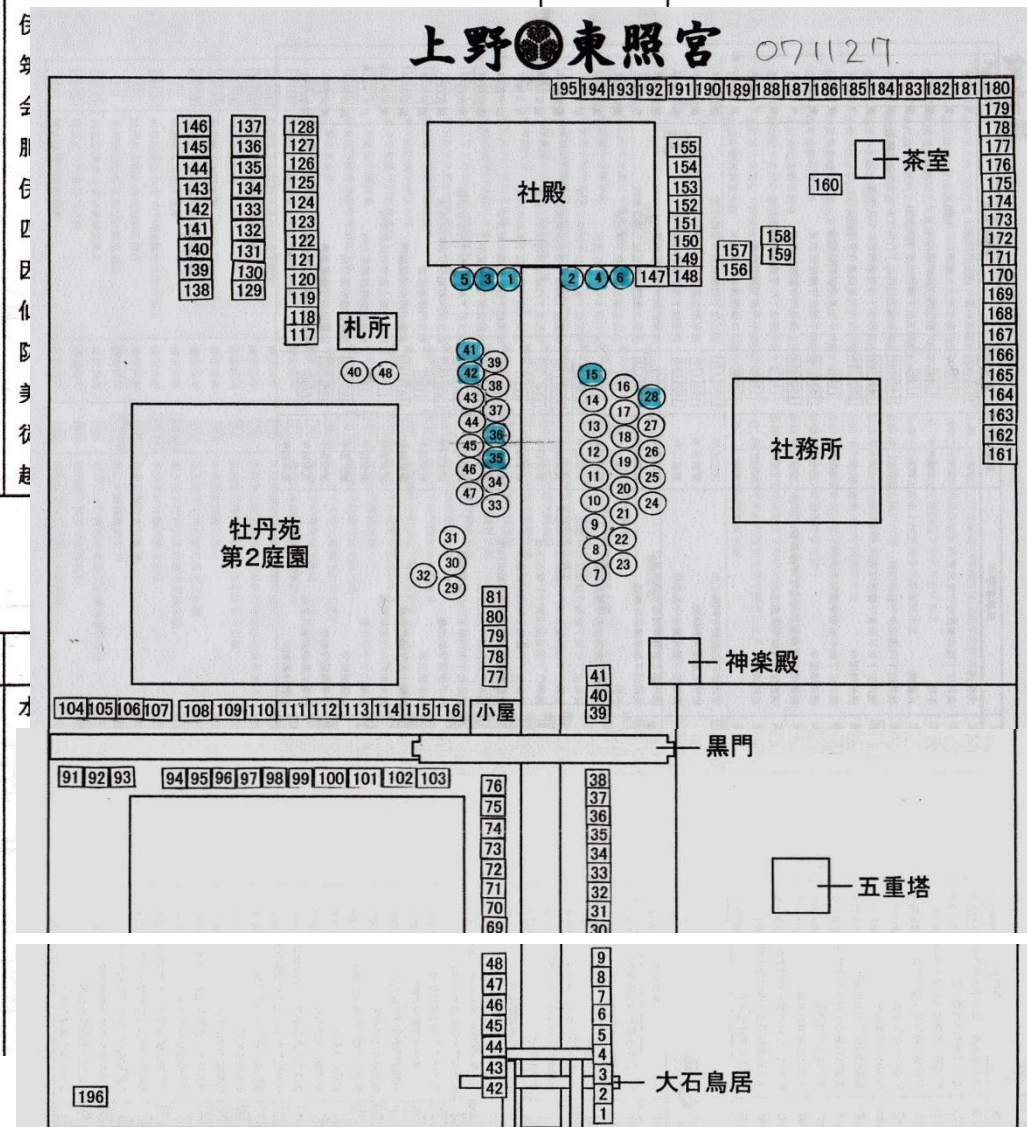
銅灯籠

番号	奉獻者名	奉獻年代	番号	奉獻者名	奉獻年代
①②	紀伊国主從二位行権大納言源頼宣	慶安四年	③⑦	正四位上行近衛権中将兼掃部頭藤原姓伊井氏直孝	慶安四年
③④	正三位権中納言源頼房	慶安四年	⑧		
⑤⑥	尾張国主參議從三位兼近衛権中将源光義	慶安四年	⑩		
⑦⑧	米沢城主藤原姓上杉氏実勝	慶安四年	⑪⑫		
⑨⑩	阿波侍從朝臣忠英	慶安四年	⑬⑭		
⑪⑫	薩摩侍從藤原光久	慶安四年	⑮⑯		
⑬⑭	出雲侍從松平出羽守直政	慶安四年	⑰⑱		
⑮⑯	加賀能登越中三国主菅原姓松平大千代丸	慶安四年	⑲⑳		
⑰⑱	松平越後守源光長	慶安四年	㉑㉒		
⑲⑳	秋田侍從源朝臣義隆	慶安四年	㉓㉔		
㉑㉒	從四位下有馬中務少輔源朝臣忠頼	慶安四年	㉕㉖		
㉓㉔	土佐国主從四位下侍從藤原朝臣忠義	慶安四年	㉗㉘		
㉕㉖	備前少将源朝臣光政	慶安四年	㉙㉚		

石灯籠

番号	奉獻者名	奉獻年代	番号
1	從三位本田淡路守藤原重能	慶安四年	47
2	本田備中守源資宗	慶安四年	48
3	小笠原老岐守忠和	慶安四年	49 50
4 5	三州額田郡岡崎城主從五位下水野監物忠善	慶安四年	51 52
6	内藤豊前守從五位下藤原朝臣信照	慶安四年	53 54
7	松平美作守	慶安四年	55 56
8	水野出羽守源朝臣忠義	慶安四年	57 58
9	内藤志摩守藤原朝臣忠重	慶安四年	59 60
10 11	從五位下南部山城守源朝臣重直	慶安四年	61 62

銅燈籠:48 石燈籠:196



上野東照宮灯籠配置図

文化財保護に御協力頂きありがとうございます

寛永寺の銅燈籠

- 1616 元和02年 家康が天海僧正と東条高虎に上野東照宮を託す
- 1625 寛永02年 寛永寺創建
- 1627 寛永04年 東照社(上野東照宮の前身)
- 1643 寛永22年 天海僧正没
- 1644 寛永23年 開山堂造営(後に 両大師)
- 1646 正保03年 朝廷より正式に宮号を授けられ「東照宮」に
-
- 1651 慶安04年 家光が東照宮を造営変え(金色殿)
唐門(唐破風造り四脚門)造営
唐門前燈籠: **御三家が奉献**(水戸: 徳川頼房) = **唐門前**
銅燈籠・石灯籠: 全国の大名が奉献
大猷院(家光)没: **御三家が燈籠を奉献** → **開山堂(両大師)**
-
- 1681 天和01年 厳有院(家綱)没: **徳川光圀が燈籠を奉献** → **大倉集古館**
- 1698 元禄11年 根本中堂造営
- 1709 宝永06年 常憲院(綱吉)没: **徳川綱條が燈籠を奉献** → **大倉集古館**

<戦後>

燈籠は、寛永寺再建寄付の返礼などで、
寺院や個人に払い下げられた

<水戸徳川家>

一代: 徳川頼房(1603-1661)
二代: 徳川光圀(1628-1701)
三代: 徳川綱條(1656-1718)

燈籠の龍の彫刻

